

岡山市議会だより

2.1

2005

平成17年

発行/岡山市議会

編集/議会運営委員会

No.35

平成16年11月
定例会市議会

平成16年度一般会計補正予算、 御津町及び灘崎町との合併議 案などを可決

11月定例会は11月29日に開会し、代表質問、個人質問、各常任委員会の審査等を行い、議案、陳情等を議決して12月24日に閉会しました。



新春の大空へ 夢と希望を託して

11月定例会の概要

開会日の11月29日には、平成15年度岡山市一般会計歳入歳出決算をはじめ二十件の決算について採決し、続いて平成16年度岡山市一般会計補正予算（第四号）など八十一件の議案を上げ、市長から所信表明と提案理由説明を受けました。

議案検討のため六日間の休会を経た後、議案や市政の重要課題について、12月6日から8日まで三日間にわたって六会派が代表質問を、引き続き15日まで五日間にわたって二十九人の議員が個人質問を行いました。

個人質問終了後、平成16年度岡山市一般会計補正予算（第五号）など御津町及び灘崎町との合併に関連する七件の議案を追加しました。なお、追加上

今年待望の「晴れの国おかやま国体」の開催、御津・灘崎二町との合併、さらには県都岡山の顔づくりとしての大型プロジェクトの完成等が予定されており、本市が新たに生まれ変わる歴史的な一年になるものと思われます。

一方、地方分権の進展や三位一体の行財政改革により、今まさに地方自治体の真の力が問われる時代を迎えており、市議会の果たすべき責任と役割はこれまで以上に重要になっていきます。

市議会としても、議会改革を積極的に進めるとともに、市民の皆様が何を望み、どうすれば幸せになれるか、郷土岡山が更なる発展を遂げるには何をすべきかを改めて考え、その実現のため全力を尽くしますので、どうか引き続き温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

岡山市議会議長 垣下 文正

程されたこれらの議案については特に質疑の日程を設け、16日に八人の議員が本会議で質疑を行いました。質疑終了後、六常任委員会に議案を付託するとともに、会期を延長し、17日から22日にかけてそれぞれの委員会で審査を行いました。

最終日の24日には、各常任委員会の委員長から審査経過や結果について報告を受け、議案や陳情の採決を行いました。

続いて、市長、助役、収入役等の給与に関する条例の一部を改正する条例を議決した後、任期満了に伴う人権擁護委員候補者の推薦に同意し選挙管理委員及び補充員の選挙を行いました。

さらに、郵政公社の現行経営形態堅持を求める意見書、WTO・FTA交渉に関する意見書を議決して、11月定例会を閉会しました。